

2023年度決算の概要及び2024年度計画

【2023年度実績】

- 親会社株主純利益は3,561億円と、上場来最高益を更新。通期業績予想3,350億円に対し、106.3%の達成率。
- 外貨調達コストの増加等による資金利益の減少等があったものの、従来から注力してきたプライベートエクイティファンド、不動産ファンドからの収益下支えに加え、株式のリスク調整オペレーションに伴う売却益の増加等により、前年度比310億円(+9.5%)の増益。
- 1株当たり配当金は51円。2023年5月公表の配当予想50円から1円増額。

【2024年度計画】

- 経常利益5,250億円、親会社株主純利益3,650億円。外貨調達コストの減少や国債利息収入の増加、プライベートエクイティファンドの収益増加等により、2023年度対比増益の計画。1株当たり配当金は52円と増額を見込む。
- 日本銀行による金融政策転換等、当行を取り巻く環境は大きく変化しているが、中期経営計画の見直しで掲げた3つのビジネス戦略を着実に推進し、2期連続で上場来最高益の更新を目指す。

	経常利益	親会社株主純利益	配当
2023年度実績	4,960億円 前年度比+404億円(+8.8%) 予想比+260億円(達成率:105.5%)	3,561億円 前年度比+310億円(+9.5%) 予想比+211億円(達成率:106.3%)	51円/株 配当性向:51.8%
2024年度計画	5,250億円 前年度比+289億円(+5.8%)	3,650億円 前年度比+88億円(+2.4%)	52円/株 配当性向:51.5%